



大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター
TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
- 事務所：〒299-3251
大網白里市大網 450-6 ユアサビル 2階
TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
- 会長：大越 将司 幹事：星野 実
- 広報・公共イメージ向上委員会
委員長 小倉 光夫・会報担当 石田 英世

2023年12月20日(水)
第25巻 第23号

通巻第1053

<http://www.oamirotary.com>
E-mai：rc@oamirotary.com



世界に希望を生み出そう

本日の例会

点鐘 会長 大越 将司
ソング 手に手つないで
会長挨拶 会長 大越 将司
幹事報告 幹事 星野 実
プログラム
会員卓話 忘年夜間移動例会
居酒屋 はせ川

ニコニコBOX

大越 将司 会員
先日5歳の女の子が、空手入門してくれました。おばあちゃん、おかあさんと親子三代で道場生。ニコニコです。
四之宮由己 会員
誕生日祝いありがとうございます。
長谷川正行 会員
誕生日祝いありがとうございました。
83才になりました。
石田 英世 会員
年次総会において来期人事も決まり感謝です。
泉 恵子 会員
出席率悪くてすみません。

例会日	12月13日	11月29日
会員数	30	30
出席	17	16
M U	13	14
免除	0	4
出席率	6	4
	76.66%	80.00%

会長挨拶

大越 将司 会長



みなさん、こんにちは。
本日は天気も良く、清々しい日となりました。一方で朝晩は冷え込み、インフルエンザも流行しているようです。
年末となりますので、みなさまどうぞご自愛ください。

さて私は、11日(月)に、事業所の行事で木下大サーカスの観覧に行ってきました。
現在、イオンモール海浜幕張にて開催中です。

千葉県社会福祉協議会を通じて、県内障がい者施設に招待券を頂き、職員と利用者様 総勢23名で会場に向かいました。(私は運転手です)

意外にも「サーカスを実際に見るのは初めて」という参加者が大半でして、空中ブランコはもちろん、ホワイトタイガーやゾウなどの動物ショー、オートバイ等 様々な演目がテンポよく行われ、2時間の公演があつという間に過ぎ、利用者様・職員ともに大いに喜んでくれました。

2月12日まで開催しておりますので、みなさまもお孫さんと是非観覧して下さい。

さて 木下大サーカスは「木下サーカス株式会社」が運営するサーカスで、本社は岡山県にあるそうです。
創業者は木下唯助^{ただすけ}氏で、1902年に中国・大連で旗揚げしたとのこと。
日露戦争で帰国を余儀なくされ、現在の岡山県に拠点を構えたそうです。

日露戦争に加え、2つの世界大戦と幾多の苦難を乗り越えてこられました。
現在の社長は、4代目木下唯志^{ただし}氏で、会社は今年で121周年を迎えました。
資本金5000万円、従業員数は約110名と立派な会社であります。

関係者各位のご尽力への経緯と、貴重な経験をさせて頂いたお礼をもって、本日の会長挨拶といたします。

第7グループ Intercity Meeting 実施概要
 主催：RID2790 第7グループガバナー補佐
 開催日：令和6年2月20日（火）
 会場：九十九里ヴィラ そとぼう
 〒299-4611
 千葉県いすみ市岬町和泉 4427-1
 電話 0470-87-7111
 テーマ（案）：「ロータリーを楽しもう」
 参加対象：グループ内クラブ会員
 費用：令和6年1月1日付在籍会員数で
 1人5000円
 講師：RID2550 PDG
 鈴木 宏 氏（宇都宮北 RC）
 職業分類：泌尿器科医

鈴木宏氏のロータリー・プロフィール
 1952年 山形県山形市に生まれる
 自治医科大学（栃木県）にて学び
 1989年 宇都宮市にて街医者への道に
 1991年 宇都宮北ロータリー・クラブ
 に職業分類：泌尿器科医として入会
 （39歳）
 2003-04年度 クラブ幹事（51歳）
 2003-06年度 地区ロータリー情報
 委員会委員長
 2003-06年度 地区親善野球大会会長
 2005-06年度 クラブ会長（53歳）
 2006-09年度 地区活性委員会委員長
 2007-08年度 RID2550第3グループA
 ガバナー補佐（55歳）
 2010-11年度 地区クラブ奉仕委員会
 委員長
 2012-13年度 ガバナー（60歳）
 2014-16年度 規定審議会代表議員
 2016-19年度 地区研修リーダー
 2019-21年度 地区危機管理委員会
 委員長
 2017-18年度 RID2780地区大会
 RI会長代理
 2018-19年度 RID2700地区大会
 RI会長代理
 2018-20年度 ロータリーの友委員会
 副委員長
 2020-22年度 ロータリーの友委員会
 委員長

開催規模：80～100人（参加者全体）

開催内容・スケジュール概要

12：30～ 登録開始

13：00～ 開会点鐘・ガバナー補佐挨拶・
 講師紹介・ほか

13：00～ 講演（70分程度／質疑応答20
 分程度）

13：00～ 次年度ガバナー補佐紹介
 次年度会長幹事紹介

16：00～ 地区委員会からのメッセージ

16：30～ 閉会点鐘

16：30～ 懇親会（立食）

※地区委員会からのメッセージ等につい
 ては、ガバナー補佐・地区委員蝶会議に
 て各地区委員長に打診中（回答待）



みなさん、こんにちは
 本日は卓話の機会を頂き、ありがとうございます
 本日で12月の通常例会も終わりということ
 で、折り返し地点となります
 齊藤プログラムリーダーより「半期を振り返
 って」というお題を頂きました。
 30分は卓話できないと思いますが、パワー
 イントを使って説明していきたいと思いま
 す。
 どうぞよろしくお願い致します。

最初に結論をお伝えします。

今年度、なぜ私がテーマを「顔の見えるロータリー」にしたか？

それは、新規会員を獲得するためです。

ロータリークラブに入会し、まだ8年ほどの私ですが、ロータリークラブの課題を
 考えるとき、私の働く福祉業界との共通点に気がきました。現在多くのロータリー
 クラブが、会員の高齢化・新規会員が入ってこないことに悩んでいます。

一方、我々福祉業界は流動性が高い、つまり職員の出入りが激しい業界で、慢性的
 に働き手が不足している業界とされています。

つまり、人手が足りない＝リクルート（募集）が大切だということです。

私は仕事上で、求人を出した際、全く応募の来なかった時期がありました。今考
 えると、求職者の行動特性を理解していなかったと思います。求職者は気になる求人
 があると、徹底的にその会社を調べます。

いくら募集広告を活用しても、自法人のホームページがしっかりしていないと、
 応募がないことに気がきました。

ロータリークラブの情報発信についても同じであると考えます。

地域の方々が知りたい情報を、ホームページやSNSを使ってタイムリーに発信す
 ることが大切です。

第2660地区（大阪エリア）の公共イメージ向上委員会が、2021年3月に実施した
 「ロータリークラブ」認知浸透度調査報告書によると、

「ロータリークラブを知っている」という方に、ロータリークラブの活動の中で、
 最も共感できる活動は何ですか？ という問いをしてみました。

最も高いものは、

「地域の社会奉仕・ボランティア活動」で33.1%でダントツでした

「国際支援」は6.7%

「ポリオ根絶」は3.2%と、かなり差があります。

つまり、一般市民はロータリークラブの地域における奉仕・ボランティア活動を
 知りたいということです。

そういった活動をHPやSNSで発信していくことが、将来の会員獲得につながる
 と考えます。

ご清聴ありがとうございました。